



夢や希望をもち 未来に向かってたくましく生きる子どもを育てる



めざす児童像

心やさしい子
たくましい子
よく学ぶ子

学校教育目標

明るく人間性に富み、自主性・創造性豊かな
心身共に健全な児童の育成

めざす学校像

元気あふれる楽しい学校
認め合い高め合える学校
地域とともに歩む学校

「下大野小のよい子」を育てるために

一人一人の子どもに「目をかける 心をかける 語りかける」教師でありたい
一人一人の子どもが「笑顔で登校 笑顔で学び 笑顔で帰る」学校でありたい

学校経営のキーワード

あたたかくて あんしんできて あかるい 下小を明日も「やってみよう！」

居場所・絆づくり 「命と人権 最優先」 活力・対応力 持続可能な教育を未来へ 挑戦・達成感へ

知 よく学ぶ子

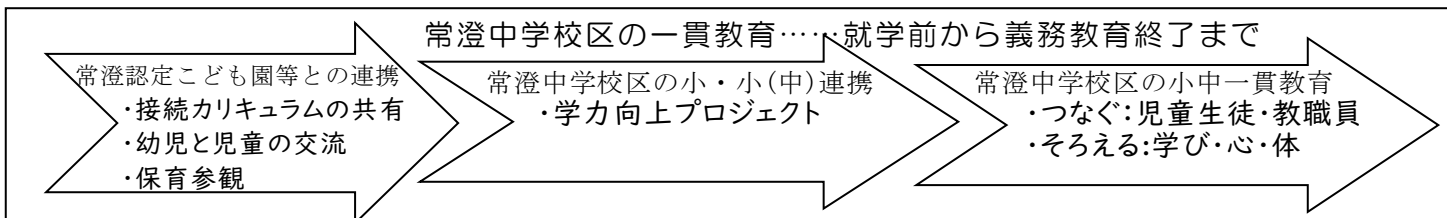
- 学び合いを通して 自分の考えをもち 表現できる子
表現する力 考えをまとめる力
 - ・基礎・基本の定着（思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力を含めて）
 - ・スタディログの活用等による振り返り（ICTとノートの効果的併用）
 - ・自主学習の奨励
 - ・読書活動の推進
- <重点目標>
- ◎家庭学習肯定的自己評価 90%以上
 - ◎読書冊数 低100冊 高50冊 100%

徳 心やさしい子

- 思いやりの心をもって 行動できる子
思いやりの心 積極性と責任感
 - ・挨拶の励行「アイコンタクト・クリアボイス・みずからすすんで」の深化
 - ・児童が主体で相手意識をもった委員会活動の活性化
 - ・縦割り班活動の充実
 - ・「黙々働く」意識の伸長
- <重点目標>
- ◎元気に挨拶できる児童90%以上
 - ◎進んで行動できる児童90%以上

体 たくましい子

- 進んで体をきたえる子
自分を鍛える 自分を守る
 - ・業間運動・外遊びの推進
 - ・異学年交流での体力づくりの工夫
 - ・基本的な生活習慣の確立と改善に向けた調査実施及び意識付け
 - ・登下校時等での安全の意識付け
- <重点目標>
- ◎体力テストA+B 60%以上
 - ◎朝食摂取率 100%への啓発
 - ◎ノーメディアデー達成50%以上



小規模特認校 下大野小学校の特色 ～ICT活用と伝統文化継承を両輪とした教育活動～

- ・STEAM教育の視点、フックラミソク教育の理念をふまえた授業改善の推進
- ・IT大、茨大、企業等との連携・考え、表現する活動におけるICT機器の有効活用「日常使い・効果優先」
- ・地域性や伝統を生かした教育活動「大野みろく囃子」「下大野応援団と協働」

<令和8年度 本校の研究テーマ> (2年次)
問題解決に主体的に取り組む児童の育成～児童が自己選択・自己決定する場の工夫を通して～

○学校組織マネジメントの方針

【子供にとって】 学びがい・関わり合い	【保護者・地域にとって】 通わせがい・分かり合い	【教職員にとって】 働きがい・助け合い
<ul style="list-style-type: none"> ・子供を主役に学びに向かう意欲と必然性を重視した授業づくり ・課題解決のための自己選択・自己決定の策を工夫した場づくり ・人との関わりと自らの成長を実感できる集団づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・合言葉「命と安全は最優先」安心・安全な環境づくり ・保護者・地域の「親心」と「教師の眼」との「分かり合う」信頼関係づくり ・地域にとって、行きがいがあり、地元の生きがいにもつながる学校風土づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分らしさを生かし、誇りをもって働き続けられる体制・組織づくり ・互いを尊重し、「手と眼と心をかさね助け合える」職場環境づくり ・「働き方改革推進」「不祥事根絶」「心のケア重視」体制づくり

組織目標

児童の「できるよ」「わかった」「なぜかな」「やってみようよ」を実感できる『笑顔の成長』を追究する

ブロック目標

下学年…児童の気持ちに寄り添い 成長を実感できるような教育活動の実践
上学年…児童の思いをくみ取り 成長を実感できるような教育活動の実践
担外等…児童が意欲的に取り組み 達成感を実感できるような教育活動の計画・実践